

大阪市立三先小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

| 年度目標 | 達成状況 |
|--|------|
| 【視点1. 学力の向上】 ① 学力向上と主体的に学習する児童の育成をすすめる。(カリキュラム改革) ② 児童や保護者アンケートの基礎・基本の定着に関わる項目において、「よくあてはまる」「あてはまる」と答える割合を80%以上とする。(カリキュラム改革) ③ 平成27年度中に、全学年で英語の参観授業が実施できている。(グローバル改革) ④ 全教員が年1回研究・公開授業を行う(マネジメント改革) ⑤ 若手研修を年5回以上実施し、伝達講習等を通して指導力の向上を図る。(マネジメント改革) | |

| 年度目標の達成に向けた取組内容・取組の進捗状況を測る指標 | 進捗状況 |
|---|------|
| 取組内容①【学力の定着】 学力の向上への具体的な取組み(朝学習、家庭学習、研究・公開授業など) (カリキュラム改革) (指標) 朝学習や家庭学習などを通じて基礎・基本的な事柄の定着や興味・関心に基づいた学習習慣を確立し、思考ツールを使った意見交流の研究に活かす。学校アンケート(児童用)で「授業中、自分の意見をすすんで発表している」と答える割合を70%にする。 | |
| 取組内容②【基礎・基本の定着・学習習慣の確立】 朝学習の一層の充実を図る。 (カリキュラム改革) (指標) 朝学習に計算タイムを加え、漢字テストの正答率、計算のたしかめの正答率を80%以上を目標にし、児童や保護者アンケートの基礎・基本の定着に関わる項目において、「よくあてはまる」「あてはまる」と答える割合を80%以上とする。 | |
| 取組内容③【英語教育の公開】 英語の授業参観の実施 (グローバル改革) (指標) 平成27年度の授業参観の中で、外国語活動を実施する。 | |
| 取組内容④【教員の研修の充実】 全教員による研究・公開授業の実施 (カリキュラム改革) (指標) 全教員が年1回以上、思考力の育成をテーマとして、研究・公開授業を実施し、ICT機器等を活用しながら指導力の向上を図るとともによりよい授業づくりによる学力の向上を図る。 | |
| 取組内容⑤【若手教員の指導力向上】 年5回以上の若手研修の実施 (マネジメント改革) (指標) 若手教員が課題意識を持ってテーマを決め、ICT研修や実技研修、伝達研修を年5回以上実施して、指導力の向上に努める。 | |

| |
|-------------------------|
| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 |
| |
| 次年度への改善点 |
| |

大阪市立三先小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

| 年度目標 | 達成状況 |
|---|------|
| 【視点2. 健康・体力の保持増進】 ① 平成27年度の全国体力・運動習慣等調査において、実施する学年(3～6年)の合計得点の平均点を25年度より5点上回る。(カリキュラム改革) ② 今年度末の「学校アンケート」(児童用)で、「休み時間の後に手洗い・うがいをしている」と答える割合を70%以上とする。(カリキュラム改革) ③ 今年度末の「学校アンケート」(保護者・児童用)で、「給食を残さず食べようとしている」「家庭で好き嫌いなく食べ、良い食習慣が身に付いている」と答える割合を80%以上とする。(カリキュラム改革) | |

| 年度目標の達成に向けた取組内容・取組の進捗状況を測る指標 | 進捗状況 |
|--|------|
| 取組内容①【体力向上の支援】 体育の授業において、持久力、筋力をきたえる運動の充実 (カリキュラム改革) (指標) 「新体力テスト」の合計点の平均点が25年度より5点上回る。 | |
| 取組内容②【健康な生活習慣の確立】 毎月の清潔検査時に手洗い・うがいについてのアンケートを実施し、その結果をふまえた指導 (カリキュラム改革) (指標) 「学校アンケート」の手洗い・うがいの項目の結果を70%以上にする。 | |
| 取組内容③【食育の推進】 好き嫌いなく食べようとする意識を高めるための給食だより・食育だより等やがんばりカードの作成、および、栄養指導での「食育」の充実 (カリキュラム改革) (指標) 「学校アンケート」の結果を80%以上にする。 | |

| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 |
|-------------------------|
| |
| 次年度への改善点 |
| |

大阪市立三先小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

| 年度目標 | 達成状況 |
|---|------|
| 【視点3. 道徳心・社会性の育成】 ① 「いじめ0」に向けて、組織的に対応し解決できる体制を作るとともに、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができる児童を育てる。（マネジメント改革）（カリキュラム改革） ② 児童・家庭・地域が一体となった組織的な防災体制と訓練ができています。（マネジメント改革）（カリキュラム改革） ③ 「個別の教育支援計画」・「個別の指導計画」を活かした研修会を年2回実施する。 <div style="text-align: right;">（カリキュラム改革）</div> | |

| 年度目標の達成に向けた取組内容・取組の進捗状況を測る指標 | 達成状況 |
|---|------|
| 取組内容①【自尊感情の育成】 「自分を大切に」「友だちを大切に」といった自尊感情を育てる教育を実施し、いじめをはじめとした事象に100%対応する。 <div style="text-align: right;">（マネジメント改革）（カリキュラム改革）</div> （指標） 自尊感情に関わる研修を行い、副読本を活用して自尊感情を育てる授業を実施する。 | |
| 取組内容②【防災教育の推進】 防災教育をすすめ、災害に対応する力を身に付ける。 <div style="text-align: right;">（マネジメント改革）（カリキュラム改革）</div> （指標） 保護者・地域も含めた避難訓練を実施し、実施後の児童・保護者向けアンケートで「地震・災害時にどのように行動したらよいか分かる。」の項目の肯定的回答を90%以上にする。 | |
| 取組内容③【特別支援教育の充実】 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を活かした研修会の実施 <div style="text-align: right;">（カリキュラム改革）</div> （指標） 特別支援児童理解研修会を年2回以上実施し、年間を通して児童が指導計画に挙げられている内容を1つ以上達成する。 | |

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

| |
|--|
| |
|--|

次年度への改善点

| |
|--|
| |
|--|

大阪市立三先小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

| 年度目標 | 達成状況 |
|--|------|
| 【視点4. 学校・保護者・地域の連携の推進】 ① 学校ホームページや学校だより・学年だより等による広報活動を充実させ、平成27年度末「学校アンケート」（保護者用）において「学校は情報公開を行っている」と答える保護者の割合を80%以上にする。（ガバナンス改革） ② 地域の人材や施設を活用し、学校・保護者・地域の連携を深める。（ガバナンス改革） | |

| 年度目標の達成に向けた取組内容・取組の進捗状況を測る指標 | 達成状況 |
|--|------|
| 取組内容①【学校・保護者・地域の連携の推進】 学校行事をはじめ、学年や各部等の取り組みを随時更新し、家庭・地域への情報公開を行い、学校だよりや学年だより等で更新したことを知らせる。（ガバナンス改革） （指標） 「学校アンケート」（保護者用）において「学校は情報公開を行っている」と答える保護者の割合を80%以上にする。 | |
| 取組内容②【学校・保護者・地域の連携の推進】 校外活動・ゲストティーチャーの招聘、清掃活動等を実施し、保護者・地域の力を活用した教育活動を推進する。（ガバナンス改革） （指標） 各学年で計画的に実施する。 | |

| 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析 |
|-------------------------|
| |
| 次年度への改善点 |
| |